

みょうというものである。

表 16 は、表 14、15 によって得られた設備投資額に対する自己資本、長期借入金などの調達額の割合をまとめたものである。

表 16 によると、精神科病院は意外にも設備投資額が最も多いが、その調達状況をみると、自己資本による割合が 51.3%と半分以上を占め、長期借入金を含めた長期資金合計では、104.5%となっており、設備投資額を長期資金で十分賄っている。

これに対して他種別では、長期借入金による調達割合は精神科病院と大きく変わらないが、自己資本調達比率が 20 ないし 30%と低いため、長期資金合計の調達比率が 7～8 割の水準に留まり、設備投資資金の一部を短期資金に依存している姿が窺える。

表 14 設備投資実施病院における設備投資関連項目の増減額（1 病院当り）
（平成 18 年度－平成 16 年度 医療法人）

一般病院		(千円)	
流動資産	50,282	流動負債	162,895
(現金・預金・有価証券)	45,701	固定負債	383,292
固定資産	607,492	(長期借入金)	375,429
		負債合計	546,186
		純資産合計	112,044
資産合計	658,230	負債及び純資産合計	658,230

ケアミックス病院		(千円)	
流動資産	-48,469	流動負債	54,868
(現金・預金・有価証券)	-31,313	固定負債	606,977
固定資産	834,065	(長期借入金)	600,033
		負債合計	661,845
		純資産合計	49,334
資産合計	711,179	負債及び純資産合計	711,179

療養型病院		(千円)	
流動資産	-75,780	流動負債	60,231
(現金・預金・有価証券)	-29,845	固定負債	159,095
固定資産	302,803	(長期借入金)	159,946
		負債合計	219,326
		純資産合計	13,645
資産合計	232,971	負債及び純資産合計	232,971

精神科病院		(千円)	
流動資産	-120,262	流動負債	-18,098
(現金・預金・有価証券)	-159,683	固定負債	542,336
固定資産	835,947	(長期借入金)	532,212
		負債合計	524,238
		純資産合計	189,075
資産合計	713,313	負債及び純資産合計	713,313